

# 平成27年度 事業報告書

## I 事業概要

最近の景気は、政府の月例経済報告で「緩やかな回復基調が続いている」「雇用情勢は改善している」と判断されており、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」や「一億総活躍社会の実現」など諸施策が打ち出されております。

平成27年度は、国の「生涯現役社会の実現に向けた雇用・就業環境の整備に関する検討会」報告によるシルバー人材センターの機能強化の施策の方向性が示され、それに伴い、補助金制度も見直され新たな事業展開が求められました。

そのような中、会員の増、就業機会の拡大を重点に取り組んだ結果、会員数は11,185人と6年ぶりに増加となり、ここ数年続いた減少傾向に歯止めがかかりました。受託事業については、受注件数、就業延人員とも3年連続減少、契約金額は、約42億9千4百万円余りで再び減少に転じました。労働者派遣事業（シルバー派遣事業）については、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」の取組もあり、受注件数、就業延人員、契約金額とも大幅に増加となりました。（平成27年度：29センターで実施）

また、鹿児島労働局からの委託事業である「高齢者活躍人材育成事業」、「シニアワークプログラム地域事業」及び「生涯現役社会実現環境整備事業」を事業企画書による計画に基づき実施しました。

### ◇受託事業の主な実績

年度	会員数 (人)	受注件数 (件)	契約金額 (千円)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	就業率 (%)
26	10,793	81,311	4,435,516	9,163	889,095	84.9
27	11,185	80,525	4,294,420	9,206	862,348	82.3
対前年度 比率	3.6%	△1.0%	△3.2%	0.5%	△3.0%	△2.6 ポイント

### ◇一般労働者派遣事業の主な実績

年度	届出済 事務所数	実施 事務所数	受注件数 (件)	契約金額 (千円)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)
26	29	28	401	295,727	1,165	59,911
27	29	29	810	531,958	2,102	110,934
対前年度 比率	0.0	0.0	102.0%	79.9%	80.4%	85.2%

## II 事業実施状況

### 1 会員の確保及び就業機会の拡大の推進

- (1) 後述 8 の「高齢者活躍人材育成事業」の実施に合わせ会員の確保、就業機会の拡大に取り組んだ
- (2) 企画提案方式事業及び地域ニーズ対応事業による事業の推進  
平成 27 年 4 月に 5 事業が採択され、合計 13 センターで 18 事業について、活動拠点と地方公共団体が連携し取り組んだ。
- (3) 1 人一会員入会運動を各拠点シルバー人材センターとともに展開した。
- (4) 全シ協が提唱する P D C A サイクルによる目標管理を行った。
- (5) シルバーしごとネット等を活用した需給調整及び受注情報等の提供を行った。
  - ・ シルバーしごとネットでの依頼件数 11 センター 受注件数 83 件
- (6) シニアワークプログラム地域事業の技能講習修了者にシルバー人材センターの仕組み等を案内しセンターへの入会勧奨を行った。
- (7) シルバー人材センターの活用に関するアンケート調査の実施  
鹿児島県内の事業所を業種ごと、地域ごとに無作為に抽出した 3,000 事業所を対象に、シルバー人材センターの利用実態などを把握することにより、センターの事業運営のあり方等を検討するためアンケート調査を実施した。

### 2 普及啓発活動の推進

- (1) 広報誌「シルバー連合かごしま」の発行(年 2 回) 各 1,900 部  
関係機関、団体、市町村、企業等へ配布
- (2) 啓発広報委員会の開催
  - ◇ 第 1 回
    - ア 開催日及び場所  
平成 27 年 7 月 29 日(水) ホテルタイセイアネックス2号館 10 名出席
    - イ 議 事
      - ① 入会説明用 D V D 作成について
      - ② 広報誌「シルバー連合かごしま」第 35 号について
      - ③ 広報誌「シルバー連合かごしま」第 36 号の編集について
      - ④ 平成 28 年版 普及啓発用カレンダーについて
  - ◇ 第 2 回
    - ア 開催日及び場所  
平成 27 年 12 月 15 日(火) ホテルタイセイアネックス2号館 10 名出席
    - イ 議 事
      - ① 広報誌「シルバー連合かごしま」第 36 号について
      - ② 広報誌「シルバー連合かごしま」第 37 号の編集について
      - ③ 広報誌配付部数の見直し等について
- (3) リーフレット等の作成配付
  - ・ パンフレット「あなたの街の SiIver」を作成し、各拠点センターへ配付を行った。
  - ・ 「会員募集」、「シルバー派遣事業のご案内」のクリアファイルを作成し、

各拠点センターへ配付を行った。

(4) マスメディア等を活用した広報活動

平成 28 年 3 月 27 日（日）の南日本新聞、南海日日新聞に会員募集を中心とした広告を掲載し広報活動に努めた。

### 3 安全・適正就業の推進

(1) 安全・適正就業推進委員会の開催

ア 開催日及び場所

平成 27 年 6 月 16 日（火） ホテルタイセイアネックス 2 号館 10 名出席

イ 議 事

- ① 安全・適正就業推進委員会規程について
- ② 平成 26 年度 事故報告の状況について
- ③ 平成 27 年度 安全・適正就業強化月間について
- ④ 平成 27 年度 安全・適正就業推進計画について
- ⑤ 平成 27 年度 安全全就業優良シルバー人材センターの選定について
- ⑥ 平成 27 年度 安全就業標語の選定について
- ⑦ 平成 27 年度 安全大会・研修会について
- ⑧ 安全就業保安用具の配付について

(2) 安全大会・安全就業担当理事及び安全就業推進員研修会の開催

ア 開催日及び場所

平成 27 年 7 月 17 日（金） ホテルウェルビューかごしま 142 名出席

イ 安全大会

- ① 安全就業優良シルバー人材センター表彰
  - ・ 会員 250 人以上のセンター 公益社団法人 枕崎市シルバー人材センター
  - ・ 会員 250 人未満のセンター 中種子町シルバー人材センター
- ② 安全就業標語の入賞者表彰
  - ・ 最優秀賞 1 点 「気を抜くな なれた作業に 大きな危険」  
公益社団法人 南九州市シルバー人材センター 大坪 義秋 氏
  - ・ 優秀賞 2 点 入選 5 点 佳作 30 点
- ③ 体験発表

「無事故継続日数 365 日を目指して」

公益社団法人 枕崎市シルバー人材センター

安全就業委員会委員長・担当理事 中釜 博郎 氏

ウ 研修会（講演）

演題 「接遇とは人を思いやる心」

講師 信愛接遇 代表 白坂 眞由美 氏

(3) 安全・適正就業に関する相談・指導

事故発生原因の分析、分析結果の各センターへの周知及び再発防止の指導を行った。また、センターが開催する安全大会、安全委員会等において、職員、安全委員会委員、派遣会員等を対象に、安全・適正就業についての指導を行った。

（鹿児島市、始良市、伊佐市）

- (4) 安全就業対策用品の配付  
刈払機使用時の小石の飛散等による事故の撲滅を図るため、飛散防止ネットを34センターに60セット配付した。

#### 4 一般労働者派遣事業の推進

- (1) シルバー派遣事業運営委員会の開催
- ア 開催日及び場所  
平成28年2月29日(月) アーバンポートホテル鹿児島、11名出席
- イ 議事
- ① シルバー派遣事業実績について
  - ② 派遣事業事故発生状況について
  - ③ 平成27年度決算見込額について
  - ④ 平成28年度予算見込額について
  - ⑤ その他
    - 改正労働者派遣法への対応について
      - ・ 派遣労働者への教育訓練について
    - 「臨・短・軽」の緩和への対応について
- (2) 派遣事業実施に必要な関係書類の作成指導  
実施事務所の派遣事業実施に関する関係書類の作成状況の確認、指導を行った。  
(5実施事務所)
- (3) 派遣事業未実施の事務所に対し、実施に向けた方策の検討と手法等の指導を行った。
- (4) 県内一円で事業を展開するスーパー等の就業開拓を行い、開拓情報を関係実施事務所へ提供し会員とのマッチングを図った。

#### 5 相談・指導等の実施

- (1) 個別指導を実施し活動拠点の事業運営に関する相談、指導を行った。
- ・ 肝付町 7月28日(火) ・ 霧島市 8月20日(木)
  - ・ 志布志市 9月15日(火) ・ 曾於市 10月20日(火)
  - ・ 出水市 11月26日(木) ・ 錦江町 1月12日(火)
- (2) センターやブロック主催の研修会に出席し、シルバー事業の補助金の動き、現状・課題等について研修を行った。
- ・ さつま町シルバー人材センター 平成27年6月26日(金)
  - ・ 大崎町シルバー人材センター 平成27年7月11日(土)
  - ・ 肝属地区役職員研修会 平成28年2月5日(金)
- (3) 未国庫補助センターに対し、会員数、就業延人日数の増に関する助言・指導を行った。
- (4) 未設置町村等におけるシルバー人材センター設置促進
- ア 全シ協機関誌「月刊シルバー人材センター」を購入し、未設置町村等に配付。(毎月9部)
- イ 連合会広報誌「シルバー連合かごしま」を未設置町村に配付。

(年2回 各9部)

ウ センター設立について照会のあった町に対し情報提供を行った。

- (5) 公益法人移行後の事業運営、定期提出書類、変更届書類等作成の相談・指導を行った。

## 6 諸会議・研修の実施

- (1) 役職員研修会（総会開催時）

ア 開催日及び場所

平成27年6月22日(月) ホテルウェルビューかごしま 81名出席

イ 研修内容（講演）

演題 「お天気 あれこれ」

講師 株式会社 南日本放送 テレビ制作部長

気象予報士 住吉大輔 氏

- (2) 事務局長会議

◇ 第1回

ア 開催日及び場所

平成27年6月11日(木) アーバンポートホテル鹿児島 39名出席

イ 議題

- ① 平成27年度第1回都道府県連合事務局長会議伝達及びシルバー人材センター事業について
- ② 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業について
- ③ マイナンバー制度の概要について 弁護士 鑪野 孝清 氏
- ④ 鹿児島労働局職業対策課説明
- ⑤ 鹿児島県雇用労政課説明

◇ 第2回

ア 開催日及び場所

平成27年9月25日(金) ジェイドガーデンパレス 37名出席

イ 議題

- ① 労働者派遣と業務請負について  
鹿児島労働局職業安定部需給調整事業室  
需給調整指導官 野崎 誠 氏
- ② シルバー人材センター事業関連予算平成28年度概算要求等について

◇ 第3回

ア 開催日及び場所

平成28年1月29日(金) ジェイドガーデンパレス 42名出席

- ① 平成27年度第3回都道府県連合事務局長会議伝達及びシルバー人材センター事業について
- ② 鹿児島労働局職業対策課説明
- ③ 鹿児島県雇用労政課説明
- ④ 意見交換会  
「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」について

(3) ブロック別役員研修会

ア 開催ブロック、開催日、場所

- ① 南薩ブロック  
平成 27 年 9 月 9 日（水） サンフレッシュ枕崎 32 名出席
- ② 北薩ブロック  
平成 27 年 9 月 17 日（木） 宮之城ひまわり館 33 名出席
- ③ 始良ブロック  
平成 27 年 9 月 28 日（月） 国分公民館 53 名出席
- ④ 鹿児島ブロック  
平成 27 年 10 月 6 日（火） ジェイドガーデンバレス 22 名出席
- ⑤ 熊毛ブロック  
平成 27 年 10 月 14 日（水） 種子島開発総合センター 20 名出席
- ⑥ 鹿屋、曾於ブロック  
平成 27 年 10 月 16 日（金） 鹿屋市中央公民館 69 名出席
- ⑦ 奄美ブロック  
平成 27 年 10 月 22 日（木） 奄美市 A i A i ひろば 19 名出席

イ 研修内容

- ① シルバー人材センター事業の現状等について
- ② 意見交換

(4) 派遣元責任者及び業務担当者等研修会

ア 開催日及び場所

平成 27 年 11 月 11 日（水） アーバンポートホテルかごしま 61 名出席

イ 研修内容

- ① 労働者派遣法改正について  
鹿児島労働局職業安定部需給調整事業室  
需給調整指導官(兼)需給調整指導係長 下野 智江 氏
- ② 安全・適正就業に当たっての留意事項
- ③ その他

(5) 経理担当者研修会

ア 開催日及び場所

平成 27 年 10 月 20 日（火） アーバンポートホテルかごしま 44 名出席

イ 研修内容

- ① シルバー人材センターの会計処理について  
衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏
- ② その他

## 7 福祉・家事援助サービス事業の推進

全シ協主催の平成 27 年度福祉・家事援助サービス担当者会議の報告、福祉・家事援助サービス事業に係る情報の収集及び提供を行うとともに、就業拡大のための相談・援助を行った。

## 8 高齢者活躍人材育成事業

(1) 連合会と各拠点センターと連携し、各職種分野で派遣就業に必要な技能を付与することを目的に技能講習を23地域で36回実施した。

・ 技能講習科目(6科目)

① 調理補助従事者講習(9回)	受講者数	126人
② 清掃員従事者講習(10回)	受講者数	123人
③ 学童保育従事者講習(5回)	受講者数	66人
④ 介護助手従事者講習(8回)	受講者数	93人
⑤ 介護送迎従事者講習(3回)	受講者数	47人
⑥ 商品管理販売従事者講習(1回)	受講者数	12人
技能講習受講者数合計		467人

・ 派遣事業就業者数 81人

・ 新規入会者数 138人

(2) サポート事業担当者等連絡会議の開催

◇ 第1回

ア 開催日及び場所

平成27年5月14日(木) アーバンポートホテル鹿児島 59名出席

イ 議題

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業について
- ② 高齢者活躍人材育成事業について
- ③ 地区別技能講習実施計画について
- ④ 雇用開発支援事業費等補助金に係る補助対象経費について
- ⑤ 意見交換

◇ 第2回

ア 開催日及び場所

平成27年10月26日(月) アーバンポートホテル鹿児島 48名出席

イ 議題

- ① 高齢者活躍人材育成事業講習実施状況について
- ② 平成27年度一般労働者派遣事業実績(サポート事業実績)
- ③ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の強化について  
・各シルバー人材センターの取組み状況

◇ 第3回

ア 開催日及び場所

平成28年1月19日(火) ホテルパレスイン鹿児島 59名出席

イ 議題

- ① 高齢者活躍人材育成事業講習実施状況について
- ② 高齢者活躍人材育成事業実績の把握について
- ③ 高齢者活躍人材育成事業 技能講習受講者アンケート分析について
- ④ 平成27年度 会員数・サポート事業実施状況とセンター事業実施状況について

⑤ 意見交換

## 9 シニアワークプログラム地域事業の推進

### (1) 周知広報

- ① 事業周知・啓発用リーフレット(5,000部)を作成し、事業主団体及び個別事業所への訪問活動を行った。
- ② 事業周知・啓発用ポスター(1,000部)、受講者募集用チラシ(17,955部)を作成し、ハローワーク、事業主団体、企業、地方自治体、シルバー人材センター、市民利用施設等に配布した。
- ③ 自治体及びシルバー人材センターが発行する広報誌への掲載(延べ9回)
- ④ 新聞、自治体広報誌での折込み広報(185,140部)
- ⑤ 報道機関への投稿 1回

### (2) 技能講習受講希望者に対する導入支援を実施した。(参加者数 419人)

### (3) 技能講習の実施

雇用(就職)を目指し、知識、技術等の取得のための技能講習を高年齢者が居住する地域で実施し、併せて管理選考会を実施した。

- ・ 技能講習 11市で7科目の20回実施 受講開始者数 410人
- ・ 管理選考会 20回開催 参加者数 347人

### (4) 講習修了者のフォローアップ

- ・ 合同就職面接会(実施回数1回、参加者51人)
- ・ 講習修了者の修了後の雇用、就業状況の調査を実施し、未就職者に対しハローワークの求人情報を収集し、就業ニーズにあった求人情報の提供を行った。

## 10 生涯現役社会実現環境整備事業

### (1) 周知広報

- ① ポスター(1,000部)、チラシ(135,020枚)を作成し、ハローワーク、事業主団体、事業主、地方自治体、シルバー人材センター、公共施設等に配布
- ② 自治体及びシルバー人材センターが発行する広報誌への掲載。(延べ21回)
- ③ 新聞折込み 延べ2回 63,050部
- ④ 南日本新聞「みなみのカレンダー」掲載 延べ5回
- ⑤ 新聞販売所発行の「ミニミニ情報誌」への掲載 1回
- ⑥ ラジオ、テレビを利用した周知・広報(NHK、KKB)
- ⑦ ホームページを活用した周知・広報

### (2) 生涯設計セミナーの開催

高齢期における職業生活設計を自ら行い、当該設計を踏まえた働き方ができるようセミナーを開催した。

- ・ セミナー開催数 8回(鹿児島市2回、薩摩川内市、霧島市、鹿屋市、南九州市伊佐市、曾於市)
- ・ セミナー参加者数 360人

### (3) 高年齢者のニーズ調査



鹿児島労働局が示した調査項目についてニーズ調査を実施した。

- ・ 調査回答数 353名

### Ⅲ 総会・理事会の開催

- 1 定時総会 平成 27 年 6 月 22 日(月) ホテルウェルビューかごしま
- 2 理事会
  - 第 1 回 平成 27 年 6 月 4 日(木) ホテルタイセイアネックス2号館
  - 第 2 回 平成 27 年 6 月 22 日(月) ホテルウェルビューかごしま
  - 第 3 回 平成 27 年 8 月 28 日(金) ホテルタイセイアネックス2号館
  - 第 4 回 平成 27 年 12 月 9 日(水) ホテルタイセイアネックス2号館
  - 第 5 回 平成 28 年 2 月 16 日(火) ホテルタイセイアネックス2号館
  - 第 6 回 平成 28 年 3 月 24 日(木) ホテルタイセイアネックス2号館

- ◇ 平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。